
急性期看護論Ⅱ

池田 敬子 准教授
辻 あさみ 教授
山口 昌子 准教授
川井 美緒 講師
寒川 友起子 講師
上田 伊津代 講師
阿部 雅 助教

3年次前期・必修

1単位・30時間

【概要・目的】

本科目は、成人期の人々の健康に急激な変化が生じる周手術期に焦点を当て、周手術期における身体的、あるいは心理・社会的な状況の特徴を理解し、その状況に応じた援助方法について学修する。

【到達目標】

- 1) 手術に伴う身体侵襲および合併症を理解し、術後合併症の予防について理解できる。
 - 2) 主要な疾患の病態を理解し、周術期に必要な看護援助を理解できる。
-

【内容・スケジュール】

- 1)～8) 呼吸器系の手術を受ける患者の看護 (1)(2) (成人：池田、寒川、川井)
心臓・脈管系の手術を受ける患者の看護
脳神経系の手術を受ける患者の看護 (1)(2)
消化器系の手術を受ける患者の看護 (1)(2)
乳房の手術を受ける患者の看護
 - 9)～11) 周手術期にある患者の看護過程の展開 (演習)
(成人：池田、寒川、辻、上田、山口、川井、阿部)
 - 12)～14) 急激に変化する状況にある人の看護技術演習(1)～(3)
(成人：池田、寒川、辻、上田、山口、川井、阿部)
 - 15) 周手術期における創傷管理とドレナージ管理・まとめ
-

【評価】

筆記試験 (80%)、演習 (15% 事前・事後レポートも含む)、授業に取り組む姿勢 (5%)

【教科書】

北島政樹他編集：系統看護学講座 「臨床外科看護各論」最新版 医学書院
矢永勝彦他編集：系統看護学講座 「臨床外科看護総論」最新版 医学書院
野崎真奈美編集：成人看護学「成人看護技術」最新版 南江堂

【推薦参考図書】

林直子他編集：成人看護学「急性期看護論Ⅰ 概論・周手術期看護」第3版 南江堂
その他、講義の中で提示する。

【その他】